

## 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

### 産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20RD
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: ICT・電子デバイス、ものづくり分野
研究開発課題名	: 嚥下音と筋電モニターにより”口から食べる”を支援する「嚥下計」の開発
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 兵頭 政光(高知大学)

#### 評価結果の総合所見

本課題は、嚥下障害患者が医師の付き添いなしで安全に食事できるように、嚥下時に咽喉頭部に生じる嚥下音と頸部の嚥下関連筋の筋活動を同時かつ持続的にモニター可能な福祉機器の開発を目指すものである。

概ね目標を達成し、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。今後の取り組み次第では企業との共同研究に繋がる可能性がある。

嚥下音と筋電モニターの同期化とリアルタイム計測技術を確立した点は高く評価される。さらに、試作機を開発しデータ取得まで成功していることから、今後一層の社会・市場ニーズの把握を行い、産学共同で製品化を進めることを期待する。

以上